出荷量 前年比

1,285 | 102.5%

94.6%

85.4%

85.5%

100.0%

93.8%

109.0%

94.4%

36.6%

73.1%

86.5%

67.8%

65.4%

91.5%

110.6%

89.3%

105.2%

106.4%

99.1%

109.59

104.1%

88.0%

105.9%

103.7%

111.6%

103.7%

86.3%

101.1%

96.0%

98.9%

88.6%

147.6%

122.79

121.7%

101.0%

106.9%

94.4%

90.2%

104.5%

80.5%

114.7%

112.9%

115.0%

102.9%

97.6%

104.8%

97.0%

82.4%

73.1%

94.3%

合計 30,686 94.7% 51,264 102.4%

87.19

4,414 | 124.9%

1,997 | 102.4%

1,715 104.5%

2.567 | 101.2%

365

315

1,046

1,122

4.129

670

834

1,634

1,160

4,298

578

419

410

506

301

2,214

657

315

660

935

1,110

556

963

613

3,242

285

262

601

583

320

778

381

288

230

422

277

531

485

950

176

727

760

486

425

657

644

4,825

2.683

953

328

都道府県

北海道

青森県

秋田県

岩手県

山形県

宮城県

福島県

東北

埼玉県

千葉県

東京都

神奈川県

関東1区

茨城県

栃木県

群馬県

長野県

山梨県

関東2区

新潟県

富山県

石川県

福井県

北陸

静岡県

岐阜県

愛知県

三重県

東海

滋賀県

奈良県

京都府

大阪兵庫

和歌山県

近畿

岡山県

広島県

山口県

島根県

鳥取県

中国

徳島県

香川県

愛媛県

高知県

四国

福岡県

佐賀県

長崎県

熊本県

大分県

宮崎県

鹿児島県

沖縄県

九州

2019年度の生コン需要見通し

出荷量

1,984

390

267

397

346

762

911

3.073

3,266

2,690

7,896

3,736

7,588

97

670

608

632

486

3,373

608

442

513

507

2.070

1.424

3,871

6,534

674

565

524

189

591

144

600

477

241

144

258

404

509

195

.366

2,228

324

380

973

463

267

689

1,403

6,727

2,405

4.696

6,144

総出荷数量(千㎡)

前年比

92.7%

85.5%

107.7%

77.0%

91.3%

104.7%

100.0%

94.9%

158.2%

116.5%

105.5%

122.6%

118.0%

97.8%

100.2%

93.2%

100.6%

97.2%

91.69

93.6%

104.1%

111.9%

99.4%

95.5%

96.0%

107.0%

120.7%

104.0%

09.4%

91.3%

91.8%

83.6%

70.29

85.9%

103.49

101.1%

90.7%

112.1%

118.0%

101.2%

97.0%

112.5%

93.1%

77.9%

96.0%

97.6%

100.0%

96.9%

93.2%

94.1%

79.7%

117.0%

90.1%

95.9%

コン

也

グランド 透水性舗裝

に地元を中心に採用拡も今回の施工を皮切り 経手こうなという。瓦

プに廃瓦を骨材に使用 した透水性コンクリー 今月下. 前の歩道スロ 旬に永平寺 端工業(福

舗装「K―グランド」 る。

を施工する。K―グラ

を伸ばしており、同社 舗装工事を中心に実績

水・透水性があり、照利用するのが特徴。保 音分散性に優れていり返しも少なく吸音・ 装として使えるほか 大を目指す した廃瓦を骨材として 雨水の地下浸透舗 グランドは粉砕

る。 現場で舗装材を製造す ミキサー 製造車両「モバイル 中村社長は今回の 」を派遣して、

トアイランド対策

となっている。 に移動式のコンクリ 今回の施工では現地 | そうした心配が不要な るが Ķ

心に実績伸 れた」と説明する。さ がを出したいという相 が下から越前瓦の風合 数年で表面がくすみ、 談を受け、 苔類が生える懸念もあ らに、一般的な透水性 コンクリ ば す 合致した舗 ト舗装は、

がない。

環境に優しい製品

がない。歩行性も良好経年による脱色の心配

永平寺で今月施工



自然に優しい舗装として注目を集める

施工でき、

耐摩耗性に

▽理事生

える。Kーグラン

グランドR)もそろ

コートは既存の舗装に

総務グ

鉱業部に「資源グル

」「設備グループ」

環境

- プ」を新設する

-プ」「発電グル

セメント系以外にも塗

田実社長)が開発した。

ループ」「再生エネルギ

(資源:

材(K―グランドコ 布型の水性無機系塗床

ト)や樹脂固化系(K

点も評 価された

ーグランドは

K―グランドは瓦リ | ム(石川県能美市、髙 | サイクルのエコシステ |

荷している。

ネットワークを形

代理店各社から出

産·技術本部鉱業部長(生

ルセンター

丸リサイクルに関する

が特徴だ。

全国各地に

の風合いを醸し出す 乱反射して輝き、 の持つ釉薬部分が光を Rは透水性に優れ、 備える。 K―グランド **優れ、**良好な視認性を

之▽生産・技術本部伊佐セ

ネスユニッ

→場副工場長(生産・

独特

本部宇部セメン

場長

技術本部宇部セメント工場 技術本部副本部長(生産・

(工組員)は、前年比木県の生コン出荷量 る。 公募条件は群馬

費用は初回受審工場

いる。

理士と連続繊維施工士 5月に連続繊維施工 繊維補修補強協会は 繊維補修補強協会 管

ク

 \Box

だった。

品質管理講習

いきたいと語った。 業界の発展につなげて る生コン業界をPR と述べ、若者に魅力あ

ト品質管理監査会議

査受審工場を募集す

の全国統一品質管理監

群馬県生コンクリ

奨励金は7人論文賞に3件

奨励金は7

セメント協会

ち18工場が減点ゼロ

格工場は32工場で、う

西畑理事長

び品質管理講習会を開

ルで合格証交付式およ

IJ

宮大学教授)は3月27

宇都宮市内のホテ

国際会議で研究者や発

返りを真剣に考えなけ 同品監会議に対し、「若

ればいけない時期に来

いるのではないか」

受審工

場を公募

群馬品監会議

対して、20

9年度

業組合の非加入会社に

工

組

員

外

社

O

馬県生コンクリ

(宮澤伸吾議長)は群

いたクロアチアでの

(藤原浩已議長―宇

都

数日前まで参加

近くほぼ同じ顔ぶれのいたことにふれ、20年

た。また、今年度の析質に一層磨きをかけて

査に合格した32工場に果の報告が行われ、監

合格証が手渡された。

に。 また、 今年度の栃いってほしい」 と述べ

表者の若返りが進んで

_

品質管理監査会議

どを解説した。

藤原議長はあいさつ

の題で改正ポイントな

-)他改正説明会」

新

1

聞

藤原議長

木敏夫氏が「J‐

S Q

善しやすい)些細な内 見るとまだ(比較的改

場で減点ゼロを実現 容の減点が多い

か

全工

加入したのではない 社はほぼすべて工組に をする県内の生コン会

いきたい。今後も品

藤原議長から監査結

岡で検定試験

(週刊)

品質に

層の

磨きを

栃木品監

□工業組合の西畑宜昭

0 万 ㎡ と

栃木県生コンクリ

ター製品認証本部の鈴会では建材試験セン

受審 32 工場に交付した

減点数が減っていると 結果について全般的に 理事長は今年度の監査

しつつも「その中身を

で、「国や県発注の仕事 は員外3社の工組加入 なる見込み。増加要因

会社に対して、

監査の

般公募を受け付けて

工業組合事務局 群馬県生コンクリ

電話

長)本浩一郎▽技術開発研

は04年から工 認証取得工場。

一組非加入物。同会議

連絡先は

ニット石炭技術センター境事業部石炭ビジネスユ

管理部長(エネルギ

サイクル事業部企画

ク表示

受審工場が130

昨年

企画管理部長)田邉正英▽長(資源リサイクル事業部

生産·技術本部生産管理部

場副工場長)正代知幸▽

応募の締切は4月

32

場に

合格

の検定試験を行う。 連続繊維施工管理 で午前10時から

研修会、 は 5 月 ンター 福岡県中小企業振興セ 午後2時40分

実構造物模擬供試体を 品質の差違が縮小する 勇気(東京大学大学院) 践手順の明確化▽横山 点過程法による気泡間 五十嵐心一(金沢大学) 隔評価値の信頼性と実 いた養生による表層 技術開発研究所長)高橋俊 宇部興産 を新設する▽資源リ ノ」「品質統括グ -のみ掲載) -日) 研究所長 (字 (建設資材カン

「セメント品質保証グ 品質保証部

する▽技術開発研究所の る④石炭技術センター 営業グループ」を新設さ 境安全グループ」を新設す 理部」「業務部」「営業部 術グループを廃止する▽ 利活用プロジェクトを廃-ルセンタ 「生産・物流

55) まで。 研修会が行われ、 専門校福岡人材開発セ 検定試験が行われる。 維施工· 問合せは同協会(電話 て後半に筆記と実技の 福岡市の福岡高等技術 から検定試験。 027 • 243 ンターで午前9時から は5月25日 連続繊 クリート開発部長)大西利部長(技術開発研究所コン 備管理部長)坂田昌一▽ 勝▽環境安全部長(エネ 部電力ビジネスユ 夫>生産·技術本部電力部 質保証部長(環境安全· 環境事業部技術・環

ヘユニット設 - ・ 環境事業

小野直樹▽代表執行役

(代表取締役副社長(代表取締役副社長

センター

長同センター第三

材カンパニー名古屋R&D

〔長〕鈴木宏一▽建装・建

グループ

長同センター第四

部主席部員)弓削祐

長)植杉忠弘▽

炭販売グルー

ト復帰(研究所長) 太平洋セメン 技術本部設備管理部副部長(生産・部長兼電力部副部長(生産・ エネルギー カビジネスユニット設備エネルギー・環境事業部 事業部コ

ギー事業部企画管理部長 石炭ビジネスユニット営業 石炭ビジネスユニット営業 ター長(生産・技術本部生ルギー事業部石炭技術セン 環境事業部電力ビジ 事業部営業部

(第3種郵便物認可)

出荷量 前年比

96.3%

89.7%

94.3%

83.0%

95.3%

98.0%

104.4%

94.6%

101.8%

102.1%

101.9%

102.9%

102.2%

94.4%

102.3%

95.5%

98.2%

102.7%

98.0%

100.1%

97.7%

94.4%

108.0%

98.9%

102.5%

106.3%

100.0%

103.0%

104.3%

95.6%

90.2%

99.2%

106.9%

98.8%

109.1%

101.19

97.3%

101.7%

99.2%

101.5%

96.8%

103.0%

100.0%

101.0%

97.4%

98.0%

95.6%

81.3%

100.2%

83.9%

95.2%

4,402 101.8%

3,081 100.6%

3,178 102.2%

4,637 100.4%

3,269

755

582

674

1,884

1,864

7,202

3,966

3,524

9.550

4.896

21,936

1,555

1,089

1,018

1,138

787

5.587

1,265

1,173

1,442

2.534

1.230

4,834

1,178

9,776

809

451

1,192

7.379

10,558

727

920

1,721

858

529

374

680

681

1,040

680

500

1,107

1,733

949

692

1,346

2,047

11.552

82,000

757

1,443

論文賞

(カッコ内は

奨励金交付対象者と

究奨励金の交付対象者 文賞受賞論文3件と研

真理、高橋恵輔、東京変化(宇部興産=小林物理的特性と水和物のるセメントモルタルの

弘

東京工業大学―坂

悦郎)

ハを決めた。

28日に開催した理事会

幸

細川

佳史、内田俊

(清水建設=依田侑価手法に関する研究

Ş

S

Hの合

および混合材の品質評 計による混合セメント

越した新たな高Ca~

生セメント設計を見

構の解明▽大野元寛

(東京大学) コンク

トの細孔内水分と

也、清村俊介、黒I

黒田

中性化したひび割れに河合慶有(愛媛大学)

成方法に関する検討▽

対する自己治癒補修の

大学院)

可溶性高分子

▽橋本勝文(京都大学

慮した鉄筋腐食モデ

中性化の相互作用を考

*高橋駿人

材料によるコンクリ

現象の解明

19年度の論

一郎)▽深海底におけ

セメント協会は3月

ト=中居直人、引田友の影響(太平洋セメン

応性に及ぼす粒子特性

田寛子)▽伝導型熱量海洋研究開発機構=牧

帆

(新潟大学大学院)

▽フライアッシュの反

所属と氏名、

敬称略)

-山中寿朗、

コ内は所属)▽鈴木一研究題目(敬称略。カッ

画像解析に基づくセメ

水和生成相への影響▽

中のひび割れ形成と

(北海道大学)

種々の

ント硬化体の炭酸化機

環境事業部電力 ト発電部

電グループリーダー)橋ネスユニット設備管理部 業部電力ビジネスユニットダー(エネルギー・環境事 ビジネスユニッ 浩>生産·技術本部電力部

ネルギー・環境事業部石炭 長兼プロジェクト部長(エ 部長)吉丸大輔▽エネ ビジネスユニッ 管理部副部長)斉藤信之 **仁炭ビジネスユニット業務(エネルギー・環境事業部** -事業部業務部長 ロジェクトリ ジネスユニット

デント)小山誠マ非常動取 総役(三菱マテリアルセメ ント事業カンパニー品質保 証部長)田中久順マ非常勤 取締役(宇部興産建設資材 カンパニー資源生産・技術 本部生産管理部長)田邉正 役)小野直樹▽退任(非常勤取締 山本謙▽退任(非常勤取締役) 住友大阪セメント勤取締役)松波正 役 (宇部興産専務執行役員(4月1日)▽非常勤取締 宇部三菱セメント

| プ、環境コンクリートな 販売第三グル を廃止する

田泰雅▽赤穂海陸出向(1)向(岐阜工場鉱山課長)# ▽福岡支店技術センター 店技術センター ルタント出向(セメント・長)石川浩三マ中研コンサ (広島支店技術センタ 州センター長 一長)蔦谷真 一長(福岡支 建設プロジェクト 佐セメント工場採鉱 野広明▽生産・技術本 事業部企画管理部 部プロジェクト部設 営業部東日本石炭販 業部石炭営業グルー 保証部品質保証グル 電力ビジネスユニッ 末竹友春▽エネルギ 業部石炭ビジネスユニッ 藤孝▽エネルギ 環境事業部石炭ビジネスユ 健一▽エネルギー -事業部プロジェク-) 大井信之▽エネ (エネルギー ルセンター管理グ • 環境事業部石炭 ・環境事業部技術・環プリーダー(エネル 1場採鉱課採鉱1 ・環境事業部電力ビ BT宇部工場建設プ ダー)中村敏明▽エ 環境事業部電 - 事業部コー 全部PBT字部工場・環境事業部技術・ 事業部プロ (環境安全・ -ダー兼西! 生産・ ー事業推進プ 長 - • 環境事 ループリーー事業部営 安 事 グループリーダー)高宮直規技術研究所副所長兼企画規技術研究所副所長兼企画規技術研究所は術参与(新 工場長(高知工場業務課長)
プ)梶谷啓介▽高知工場副
(鉱産品事業部資源グルー 博也▽岐阜工 学研究グル 研究所新材料研究グル 術研究所電池材料研究グループ)安藤和人▽新規技 工務課長)森本一行▽セメ 設備部エンジニア >生産技術部教育推進グ 長(高知工場業務課)上谷内田進介▽高知工場業務課 樹▽新規技術研究所新材 所電池材料研究グル 技術研究所長兼企画グル 業管理部営業企画グル ▽東京支店販売第三グル 博則▽東京支店副支店長兼 ループ)山本努▽新材料事 クリート研究所セメント化小西正芳▽セメント・コン ント・コンク 名古 (セメント・コンクリー (栃木工場環境課) ループ)川瀬剛▽新規・(新材料事業部品質保 - ト研究所セメント化 三 タ (セメント・コン (設備部エンジニア間田豊▽栃木工場工が技術グループリー 品事業部資源グルー>岐阜工場鉱山課長 屋支店技術センタ ンクリート研究所田中伸一▽セメ 東北 栃木工場環境課 ダー(栃木工 (新規技術研究 長)安本礼持 (大阪支店 支店販売グ 生産・リサ セメント営 (新規技術 ンググ (材新料 部部 ○執行役常務(常務執行役 締役常務執行役員)岸和博 康信○執行役常務(代表取 取締役専務執行委員)鈴木井総一▽執行役専務(代表井総一▽執行役専務(代表日、常勤監査役)福 務執行役員) 柴田周▽取締役常執行役員) 飯田修▽取締役 執行役社長(代表取締役社執行役社長(代表取締役代表本工場総務課長補佐)林晃郎▽青森工場総務課長(青郎▽青森工場総務課長(青郎▽青森工場総務課長(青郎▽青森工場総務課長(青郎▽青森工場総務課長(青 長補佐) 崎信久▽ 副社長 長 事業部石 石炭部副部長(環境・エネ 理部経理管理室長)原浩次 プ経営管理部副部長(セメ 室長(セメ 営管理部長(東北支店長) セメント事業カン 土佐山鉱業所長 部長(セメント事業カン (宇部三菱セメ) 三菱マテリアル

でメント事業カンパー企画管理部経理管理

産統括部長同統括部生産企

大島武人▽執行役員総務部

事業推進本部I

o T 推

進部長委嘱(参与総務部長、

画部長同統括部甚目寺工

化成

企画管理部長補佐)岩

〜上事業カンパー企画管理部副

部中四国統括広島支店長

藤誠司口

(東京支社建装・建材力

ニー営業第二部長)石塚

長)関島雅紀▽営業統括本

セメント事業カン

佐藤寛▽セメント事品三菱セメント出向は

ト事業カン

田辺裕勝▽化成品カン

長

oT推進部

-事業カン

企画管

営業第一部長(化成品カン

が樹脂事業

嘱託総務部付(参与工業製物流部長委嘱)荒瀬彦之▽

a a w a

S. A.

ル樹脂事業部

養材事業推進部長、資材· 接材事業推進部長、資材· 長委嘱)高原一登▽嘱託総

事業本部エネルギ

&Dセンター

長(化成品力

田所篤太

ター長)平子武史▽化成品

福島R&Dセン

ンパニー福島R&Dセン

ター長(化成品カンパニー

部東北

ト事業カン

部営業部長)森克浩▽化成

表 支店総務グループリーダー(大阪 務グループリーダー(大阪 大匠総務グループ)井坂則 ○執行役常務(常務執行役員) (常務執行役員)酒井哲郎 ○執行役(執行役員)酒井哲郎 員 (常務執行 アイカ工業

部長(品質保証部次長安全部長)沖永剛義▽安全環境

材事業推進部(建材事業本物流部長兼事業推進本部建

生産統括部長同統

部建材事業推進部)

藤巻慶

九州支店長兼事業推進本

長兼建材営業部長兼営業グ

ーアンドエー リーダー) 建材事業本部九州支店

投員)

長

酒井信禎▽情報システ

ム部長(情報システム部付

業企画部長同部営業推進室

業部長)

▽執行役常務

企画部長(営業統括本部営 リア工業)白木克昭▽経営

区同センター第二

小牧R&D

支店販売グループリーダーが担当部長兼技術グループーが担当部長兼技術グループートの関係を関係がある。 ループ)草津晃弘▽広島支(建材事業部中日本営業グ 「店建材グループリーダー」ーダー)中谷裕介▽広島「一ダー)中谷裕介▽広島 大阪支店技術センター 所を松本営業所に改称するには第一グループと設ける▽松本出張 社に移管する。 ア工業の技術開発部門を当 る▽建装・建材カンパニーと「営業第二部」に分割す 部営業部を「営業第一部」 に「小牧R&Dセンター」 情報システム部に「企画・ ゴノール樹脂事業日)▽化成品カン 同センター 「インフラ 括部生産企画部長同統括部

支店販売グ

(広島支店販売グル

マーダー兼建材グループーダー兼建材グループ

部担当業務統括部担当)部長情報システム部長物流部担当経営企画 礎事業部長(取締役常務執後▽取締役常務執行役員)川畑文成〉常務執行役員)川畑文成〉常務執行役員と川畑文 執行役員兼〈旭化戎建オ〉ズ〉代表取締役社長兼社長 行役員事業本部長)穴澤昇 新設する 〈旭化成ホ

B鈴鹿製造所長)山 怪員 (〈旭化成〉製造 宅領域担当(〈旭化

断熱事業部、基礎事業部、第一営業本部、第二営業本 業第二部 化或品カンパニーフェノー甚目寺工場長)伊藤英孝▽ 檢脂事業部長同事業部営 旭化成建材 長•鈴木道隆 日)▽〈旭化成〉専 ▽事業本部、 兼営業グ 本部九州支店建材営業部長ループリーダー(建材事業

顧問〈非常勤〉)長塚一彦〉

業製品営業部海外事業グ 業製品営業部海外事業が アリング事業推進部)山本 事業本部東日本支店長) 進本部工業製品・エンジニ 岡秀男▽朝日珪酸工業代表 工業製品営業部長兼事業推 締役社長兼工場長

推進部(工業製品事業本部店長兼事業推進本部工業製 事業本部滋賀工場長)皆広大阪代表取締役社長(建材 業製品営業部長兼西日本支 業製品事業本部工 (工業製品 長(特装事業部生産本部名生産本部名古屋工場製造部 圭介▽特装事業部生産本産本部横浜工場次長)岩 古屋工場パ 産本部海外調達部長・小)野村達也▽特装事業部 昆山〉機械有限公司総経 古屋工場次長(極東開発 >特装事業部生産本部部海外調達部長・小西 場長(特装事業部生 瀬戸正義▽特装事

場長)

(参与技術統括本部茨城工

クト顧問〈非常勤〉

統括本部技術開発チ

(参与

井正人▽常任・開発チームが開発チームが開発チームが開発チームが開発チームが開発チームが開発チームが開発チームが開発チームが開発チームが開発チームが開発チームが開発チームが開発を表する。

顧問技術統括本部〈工場

部技術企画・開発チ

長)米田一也▽建材事業本 長)米田一也▽建材事業本 部統制部副部長監査役付 リスクマネジメント本部内嘱)金本太志▽内部統制・ 品事業本部西日本支店長委 部関連のみ) 部長待遇) 平前勇 極東開発工業(特装事業

智司▽建材事業な形見った。 語長) 丸山論▽建材事業本部中部支部長(建材事業本部中部支部長) 東山論▽建材事業推進 事業本部関東支店首都圏営 店長兼建材営業部長(建材 習司▽建材事業本部関西支 業本部関西支店長兼建材営業本部中部支店長(建材事 業本部東日本支店長(建材部関東支店長兼工業製品事 建材営業部長兼管材営業サ 業部長)小林健志郎▽資材• (建材事業本部東北支店東北支店長兼建材営業部 担当)戸澤富美明▽ 近藤和浩\|建材事 本部長(執行役員特装事業部生産がソプ営業部長)細澤幸広 (特装事業部生産本部三木 兼技術本部技術管理部長 兼技術本部技術管理部長 東技術本部技術管理部長 部営業本部長(執行役員特装事業 事業部営業本部長兼特装事副事業部長(執行役員特装 達也▽執行役員海外事業部装事業部生産本部長)布原 (4月1日)▽取締役執行 業部営業本部コンクリー 部生産本部横浜工場長) 執行役員特装事業部長兼特

ンパニー名古屋R&Dセングループ長(建装・建材カ

長同センター第一グ 長)士反慶介▽

工場次長兼特装事業部 本部三木工場技術部長) 千々岩伸佐久▽特装事業部生産 部営業本部首都圏支店長 (特装事業部営業本部中部 装事業部営業本部直需部長 営業本部コンクリ ブ営業部長・石田豊富▽特 テームリーダー) 高松芳徳 ▽参与技術統括本部橋本工 場長兼ジオファクト 顧問 ペ非常勤〉(参与関西事業部 営管理副本部長同本部情報常勤ン)田邉敏▽執行役員経兼ジオファクト取締役〈非 員技術統括本部本社技術 裕▽執行役員技術統括副本ムチームリーダー)真辺純 通信システ 兼ジオファクト取締役 管理・技術チ 執行役員技術統括本部生 関西事業部長)森石信也▽ 部長同本部本社 常勤〉(執行役員技術統括本 事務取扱(執行役員経 事務取扱(執行役 ムチー

ト営業管理部営業企画グ の業務グループを「企画管(4月11日)▽中央研究所 理部」に改称する 穂工場環境課) 太平洋セメント 東真義博

百々聡▽取締役常務執行役

熱事業部長(第二営業本部一営業本部長)大月豪▽断 越保正▽住建事業部長(第

北川**鉄工**所 北川**鉄工**所

本部滋賀工場長(朝日珪酸|ワーゲートセンター長(特社長)國本正臣▽建材事業|業部生産本部名古屋工場パ

長)地宣青ニアニニスター長(社装事業部生産本部福岡工場

部事業企画グループリ 部事業企画グ (建材事業部事業企画 出向(建材事業 ○▽秩父コンク 真▽建材事業 三勝俊▽デイ• 保証部長購買部長 員生産担当購買部担当安全

> 賃貸営業本部長)森谷浩生 成不動産レジデンス〉仲介・長)祝浩憲▽社長付(〈旭化

開催株主総会後)▽

本部を新設する

口)>新事業推進

取締役専務執行

執行役員開発本部本部長兼(4月1日)▽取締役常務

新事業推進本部本部長(取

役員開発本部本部

(中央研究所業務グルー中央研究所企画管理部長セメント出向) 高杉龍幸▽ 業所長)山下和道▽鉱業部シイ出向(鉱業部土佐山鉱 ギソ ▽執行役員営業統括本部首 同支社業務部長) 乾功一郎 本部首都圏統括東京支社長 付 業統括本部営業企画部長同 括部長(執行役員営業統括 境部長)堀田益之▽業務統 部営業推進室長(参与社長 業務部長(執行役員業務統 環境部担当(取締役常務執 吉村利康▽参与営 員営業統括 部長安全環

> 常勤監査役(社長付) 住宅領域担当•

森谷

MT生産技術部部長(執行長)畑島敏勝▽執行役員K

役員KMT製造統括部統括

員兼〈旭化成建材〉取締役 表取締役社長兼社長執行

畑文俊▽

装・建材カンパニー営業第 北陸支店長(名古屋支店 倉本寛直▽東京支社建 (営業統括本部中 業部長、 事業本部建材営業部長委嘱 材事業本部副本部長、 達 成建材〉常勤監査役)冨岡 常勤監査役(〈旭化成ホー ^{采部}長、事業推進本部建材営 (参与建材事業本部建材営 エーアンドエーマテリア 非常勤監査役兼 紀化

谷村充

事業推進部副部長委嘱) 建材 社長兼北川

委嘱(参与エーアンドエー 大阪代表取締役社長委嘱) 城代表取締役社長 事長(執行役員グローバル 事長(執行役員グローバル ハンドカンペニ 常務執行役員サンテックカ 常務執行役員サンテックカ 業機械製造有限公司董事長 業機械製造有限公司董事長 役員サン テックカンパニー 社長(取締役執行 限公司董事長兼上 川〈瀋陽〉工業機 ノンドカンパニー 〈瀋陽〉工

グローバルハンドカッパ社長)栗本和昌>執行役員 部統括部長(出 キタガワマテリアルテクノ部長)岡城康治▽執行役員 ニー技術部部長(グロー a de M 信 C x K V i i i 二—製造統括

新州東美・関係会社管理 ・ 本部海外事業・関係会社管理 ・ 大一ム部長)河原繁夫▽取 ・ 大一ム部長)河原繁夫▽取 ・ 大一ム部長)河原繁夫▽取 ・ 大神統括本部長兼経営管理 本部海外事業・関係会社管理 藤野豊▽常務執行役員営業 関係会社管理 (部長)

術統括本部長兼経営管理本付(取締役常務執行役員技付(取締役常務執行役員技

クト監査役

より解嘱(参与内部監査室(3月31日)▽期間満了に

長兼ジオフ 〈非常勤〉)藤井淳郎

本部長口(ジオスタ (特装事業部サービスーピス本部サービス管理・ビス部長兼特装事業部・ ビス本部サ (特装事業部サージ -ビス部長)

笠原康正▽常務執行役員グ部長兼下川辺工場工場長)